

・ 公立碓氷病院の経営強化について



清風クラブ
まつもと つぎお
松本 次男



詳しい内容は
こちら

公立病院は、地域における基幹的な医療機関として、地域医療の確保のため重要な役割を果たしています。公立碓氷病院では、平成29年3月に「公立碓氷病院新改革プラン」を策定し、経営改善に取り組んできました。しかし、全国的な医師・看護師等の不足、人口減少や少子高齢化の急速な進展に伴う医療需要の変化、医療の高度化といった経営環境の急激な変化などを背景に、持続可能な経営の確保が課題となっています。

そうした状況の下、国では地域医療構想や地域包括ケアシステム、医師の働き方改革や偏在対策といった施策を一体的に推進しており、その方策の一つとして、地方公共団体に

対して病院事業の経営強化を総合的に取り組むよう求めています。

そこで、今年3月に策定された「公立碓氷病院経営強化プラン」の内容と、経営強化に向けた取り組みについて質問しました。



経営改善が進む公立碓氷病院

・ PFAS の観測体制について

・ 熱中症対策について

「永遠の化学物質」と呼ばれ、環境破壊や発がん性なども指摘されるPFAS*が河川や地下水などに漏出すれば健康被害につながります。当市は「安中公害」と呼ばれた公害の歴史を持っていることから市内の企業活動での実態や水質検査など観測体制について聞きました。

夏の猛暑の連続で熱中症により運ばれる市民が増えています。市民の中には、エアコンが設置されていないお宅もありますが、生活困窮者などへのエアコン設置補助について聞きました。また、小中学校の体育館にはまだ、冷房設備がありません。熱中症警戒アラートが出ると校庭でなく、体育館で授業があるようです

が、体育館内でも高温となり熱中症の危険があるのではないのでしょうか。一方で、災害時に避難所になる体育館もあります。体育館のエアコンの設置計画など熱中症対策について聞きました。その他国民健康保険税、デマンド交通実証実験について聞きました。



中学校体育館の大型冷風機



日本共産党安中市議員

かない ひさお
金井 久男



詳しい内容は
こちら

*PFAS…フライパンの加工、防水加工の衣料品、半導体など幅広く使用されている「有機フッ素化合物」の総称。